

<期間>

約1.5年(最初は約1ヶ月毎、半年後からは網膜の状態、症状に応じて来院の予定です。)

<この研究の目的 >

未治療の網膜中心静脈閉塞症(CRVO)または半側網膜静脈閉塞症(Hemi CRVO)の患者さんを対象として、患者さんの状態に合わせた投与方法によるファリシマブの有効性および効果の持続性を検討します。また、どのような患者さんが投与間隔を延ばせるかについても検討します。

※この臨床研究は、網膜中心静脈閉塞症のよりよい治療方法の確立を目指して行います。

※すべての投薬や検査は国から認められているものであり、通常の保険診療として行われます。

この研究に参加いただける患者さまは・・・

- ◆ 4 か月以内に、SD-OCT (又は SS-OCT) 画像に基づき中心窩を浸している CRVO 又は Hemi CRVO に 伴う黄斑浮腫と診断され、未治療である方
- ◆ 視力が 0.05 以上かつ 0.5 以下
- ◆ 網膜の中心領域における厚み (CST) が Spectralis SD-OCT で 325 µm 以上 Cirrus SD-OCT 又は Topcon SD-OCT、その他これらに準じる OCT で 315 µm 以上

※その他参加基準がございます。参加基準に合わない場合は参加いただけない場合もあります。

本研究は、国内の多数の網膜中心静脈閉塞症を専門にした施設による共同研究です。 匿名化されたデータが中央に集められ、安全性と有効性が検討されます。

★2026 年 12 月 31 日まで募集しています。

実施医療機関:自治医科大学附属病院

住 所:栃木県下野市薬師寺 3311-1

臨床研究担当医師:眼科 伊野田悟

連 絡 先:0285-44-2111(代表)



臨床研究についてご興味のある方は こちらをご覧ください